

令和5年度 第7回生坂村ゼロカーボン推進プロジェクト会議録

日 時：令和5年10月30日（木）10時00分

場 所：村民会館講堂

村長より

- ・事業が順調に進んでいる。10/18（水）～10/19（木）には区長会視察研修で、脱炭素先行地域である新潟県関川村へ、翌週には臨時区長会を開催してオフサイト PPA 候補地について説明し、理解をいただいている。
- ・アンケート結果は賛成が60%を超えている一方、分からないが約30%いる。年明けに開催する説明会で多くの村民からご理解をいただけるよう説明を尽くしていきたい。村民の総意としてはおおむね賛成と理解している。
- ・事業を進めていく上で、村づくり推進室が対応している業務が多いため、村の推進体制や、いくさかてらすの体制を整備していく。

【報告事項】

○生坂村脱炭素先行地域づくり事業（調査・設計業務）の進捗状況について
株式会社エコロミより

- ・マイクログリッドの調査設計で、やまなみ荘と役場の電力の動きと電力測定結果、上生坂の対象施設電力計測結果の説明や対象範囲、今後に向けてのお願いについて。
- ・小水力発電の現在の計画概要及び参考例について。
- ・EVシェアリングの上生坂地区の充電器予定場の調査について、充電器種類の考え方、PPAの車載型蓄電池（EV）の平常時の使い方（案）、公用車EVの利用料金（案）を説明。
- ・やまなみ荘の木質バイオマスボイラー導入に向けての村内資源によるチップ試作状況、チップ試作による確認事項について。

- ・木質バイオマスの利活用に向けた森林調査で森林関係者へのヒアリング結果、森林関係者ヒアリングからの考察と課題、11月の予定と、林野庁森林ゾーニング支援ツール『もりぞん』による分析について。
- ・古民家脱炭素リノベーションの事業背景、想定した技術概要と効果、今後の予定について。
- ・(株)いくさかてらすの母体形成に向けて。

○生坂村脱炭素先行地域づくり事業（事務局運営サポート業務）の進捗状況について 合同会社 HiTTiSYO より

- ・アルバイト社員の面接を行い1名採用した。
- ・事務所を村内の上生坂旧窪田商店に設置し、11月2日から運営を開始する。
- ・広報いくさかやチラシによる定期的な周知を行っていく事や、12月からSNSで周知を行っていくので、掲載するルールを定め対応していく事について説明。
- ・現在まで、事業についての問い合わせが数件あった。事務局と打ち合わせを行い対応している。

○オンサイト PPA 事業に向けた民家個別訪問による現地調査等について 平林建設株式会社より

- ・いくさかてらすから、オンサイト、オフサイト PPA 関係の設備設計委託業務を受注した。
- ・民家への設置希望者がアンケートで110件位あり、10月は40件位の現地確認を行った。
- ・公共施設については10件の現地確認を行った。
- ・アンケート結果で分からないという方も多数いたので、11月からはそういう方にも個別に事業について説明していく予定。

【意見・質問】

- ・ 個別に事業説明を行っていくには周知が必要。
- ・ 太陽光パネルを設置する際それぞれの家屋で状況が違うので、補助基準を確認して設置する際の内容をルール化した方が良いのではないか。